

- 「荒川の自然図鑑 荒川の植物」(2003年4月発行) p156、p158  
下記の通り、誤記がありましたので訂正いたします。

オニスゲ カヤツリグサ科 スゲ属 Carex ofokunii

水辺の草 草 つるになっていない  
節より低い 目立たない・緑 線形の細長い葉

2003年4月19日

「ウマスゲ」  
の写真  
(p158に説明文)




雄花と雌花。2003年4月19日

主としてハンノキ林の地面の部分(林床)などの浅い水辺や濡ったところに生えます。ウマスゲ(158頁)に似ていますがひとつひとつの実が大きく、葉(いば)全体に幅があり全体的にも大きいのが特徴です。

DATA

見られる場所 ● 湿地  
各地にふつうに生える

花の時期 ● 5~6月

156

「ウマスゲ」  
の写真  
(p158に説明文)


葉の紋が少なく、葉についたトゲは長く、先はくさばし状。 2003年6月6日

ウマスゲ カヤツリグサ科 スゲ属 Carex idzuii

水辺の草 草 つるになっていない  
節より低い 目立たない・緑 線形の細長い葉

2003年4月19日

「ヤワラスゲ」の写真  
(図鑑未掲載種)



ヨシ原の隅り、ハンノキ林などやや濡ったところP生えます。実はやや小さく、柄にすき間なくついています。種(小穂)はオニスゲ(156頁)に似ていますが全体に細長く、まっすぐ立ちます。

スゲのなかまは  
実の形がいろいろだよ。  
おめがねで見よう!

DATA

見られる場所 ● 湿地  
各地にふつうに生える

花の時期 ● 5~6月

158

- 希少野生動植物種の保護のため、一部情報を非公開としています。
- 内容は発行当時のものであり、情報の更新等はしていません。